

薬生安発 1122 第 2 号  
平成 28 年 11 月 22 日

一般社団法人 日本耳鼻咽喉科学会 理事長 殿

厚生労働省医薬・生活衛生局安全対策課長  
( 公 印 省 略 )

ポラプレジンクの「使用上の注意」改訂の周知について（依頼）

医薬品の適正使用、安全対策につきましては日頃からご協力いただきありがとうございます。

ポラプレジンク（以下「本剤」という。）については、平成 25 年度以降、本剤による銅欠乏症に関連する副作用報告が 9 例集積しております。

これらの副作用症例の中には、重篤な汎血球減少や貧血を来して輸血を要し、本剤の投与中止が遅れた症例が報告されていたことから、本日、別添のとおり、使用上の注意を改訂するよう指示いたしました。今般の「使用上の注意」の改訂は、主に以下の点について注意喚起を行うことを目的としております。

- 本剤は亜鉛を含有するため、亜鉛により銅の吸収が阻害され、銅欠乏症を起こすことがあることに留意すること。
- 栄養状態不良の患者で銅欠乏に伴う汎血球減少や貧血が報告されているので、患者の症状や臨床検査値に注意すること。
- 異常が認められた場合には適切な処置を行うこと。

つきましては、貴会会員に本剤に係る銅欠乏症等の副作用症例があり、「使用上の注意」が改訂されたことを周知いただきますようご協力をお願ひいたします。

なお、本剤は、「医薬品の適応外使用に係る保険診療上の取扱いについて」（平成 23 年 9 月 28 日付け保医発 0928 第 1 号）により、「味覚障害」に対して処方した場合の使用事例を保険審査上認めるにされ、本剤の効能・効果である「胃潰瘍」以外にも広く使用されていることを申し添えます。

別紙1

232 消化性潰瘍用剤

【医薬品名】 ポラプレジンク

【措置内容】 以下のように使用上の注意を改めること。

【副作用】 の「重大な副作用」の項に

「銅欠乏症：

本剤は亜鉛を含有するため、亜鉛により銅の吸収が阻害され銅欠乏症を起こすことがある。栄養状態不良の患者で銅欠乏に伴う汎血球減少や貧血が報告されているため、異常が認められた場合には適切な処置を行うこと。」

を追記する。